

令和6年度 管内景気動向調査報告

【第3四半期：令和6年10月～12月】

高山西商工会
経営発達支援事業

調査概要

調査目的:管内小規模事業者の景気動向等を収集・周知することで、地域経済の動向把握並びに将来予測、それらを踏まえた事業活動に役立てていただく。

調査対象:高山西商工会管内の小規模事業者 15事業者

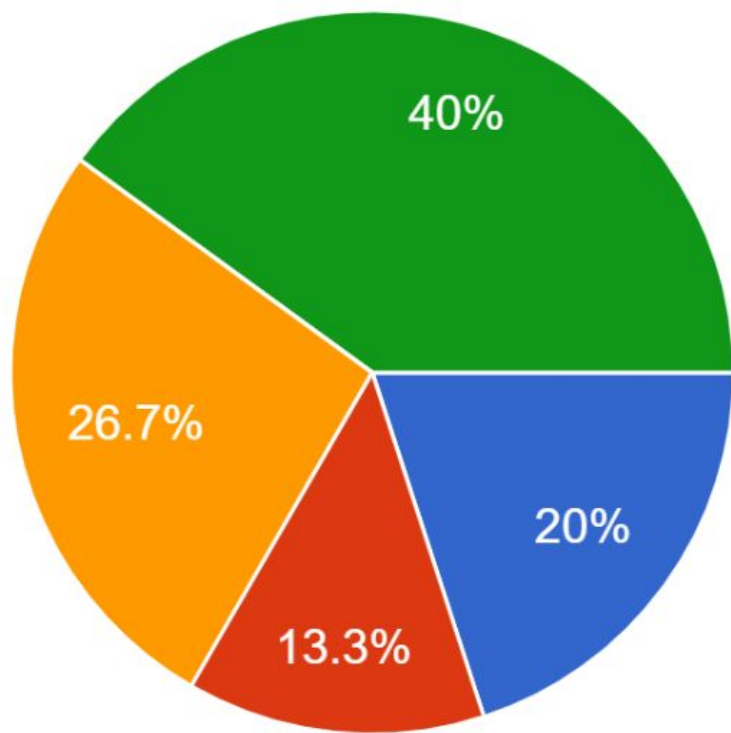
【内訳】製造業:3、建設業:2、小売業:4、サービス業:6

調査時期:令和6年12月下旬～令和7年1月中旬

調査方法:調査票を用いての聞き取り等

調査内容:売上高、仕入単価、客単価、客数、採算、資金繰り、従業員数、
業界の景気状況、設備投資の有無 等

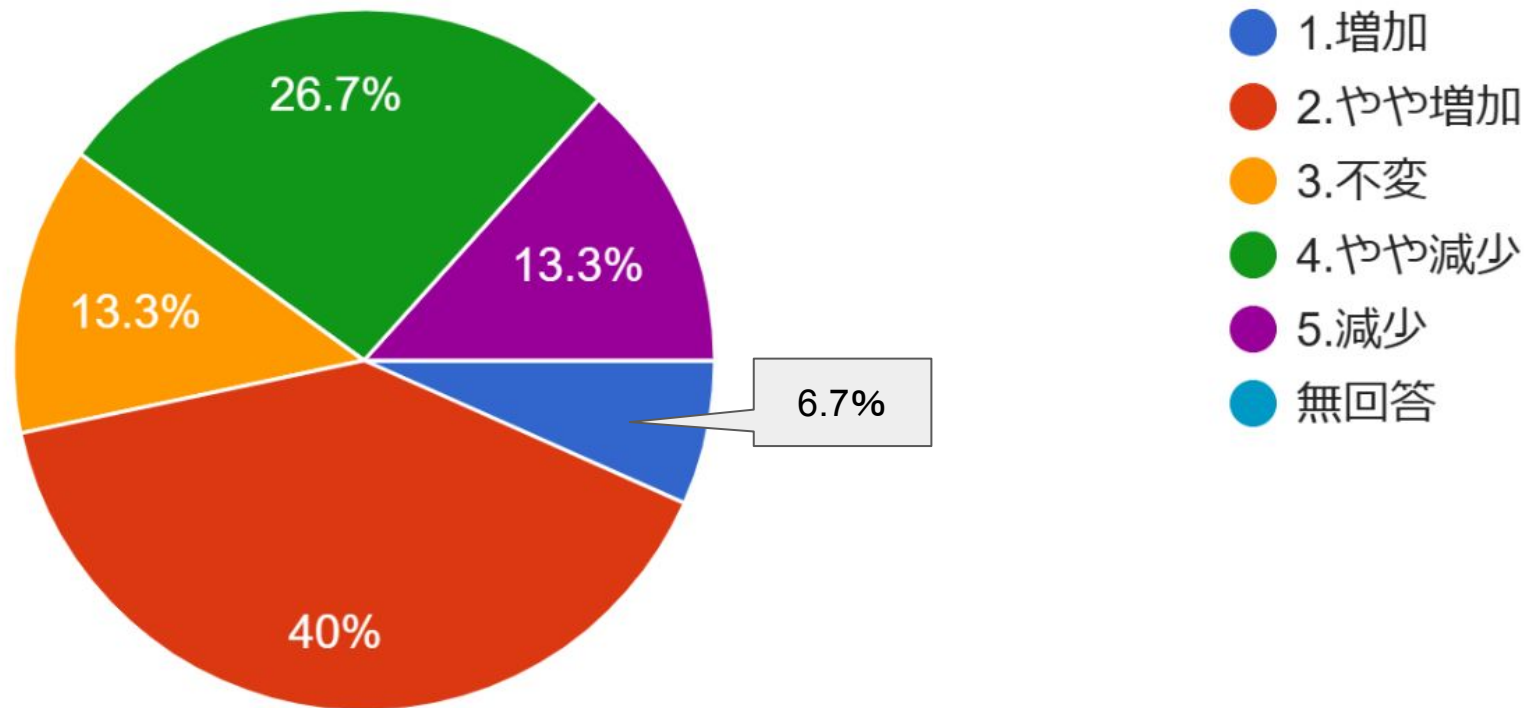
業種



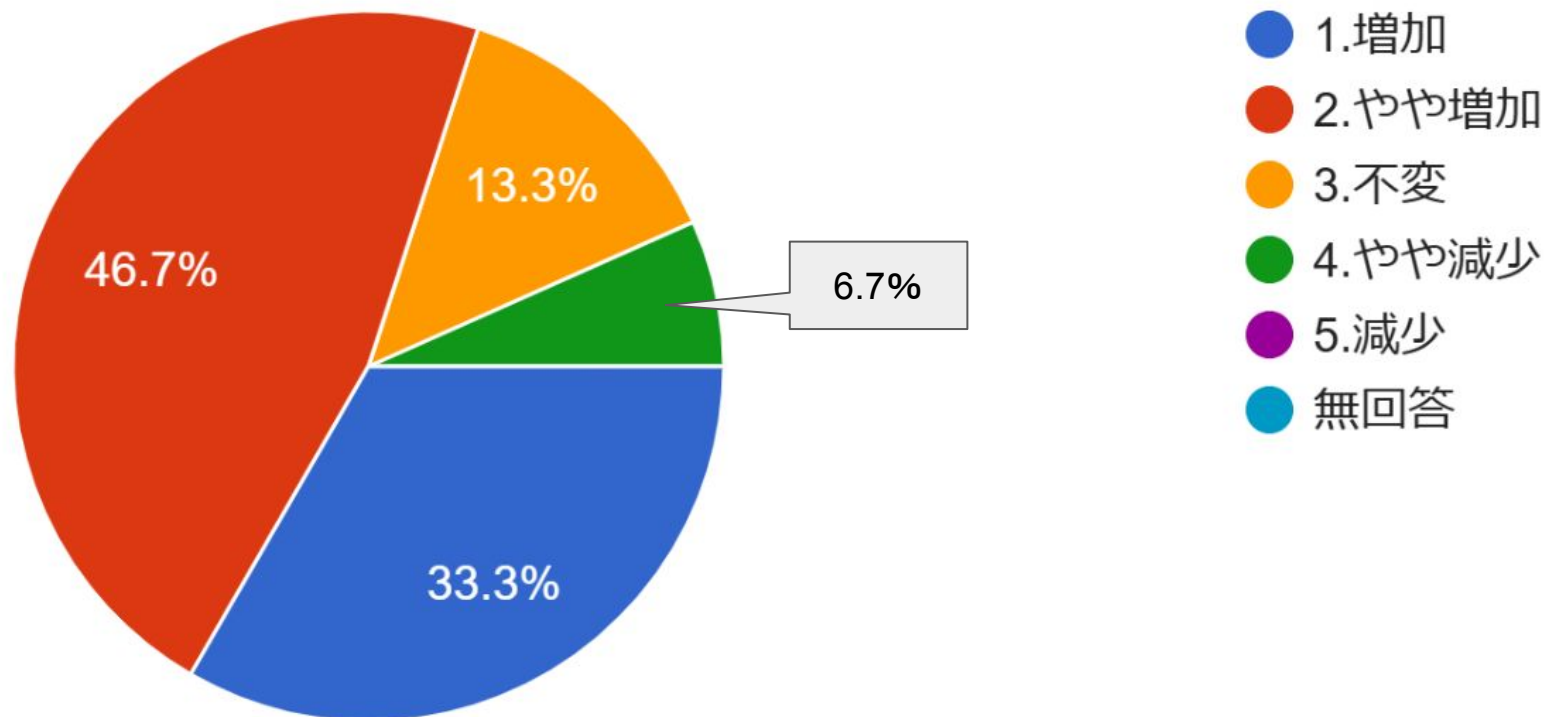
- 製造業
- 建設業
- 小売業
- サービス業

製造業	3
建設業	2
小売・卸売業	4
サービス業	6

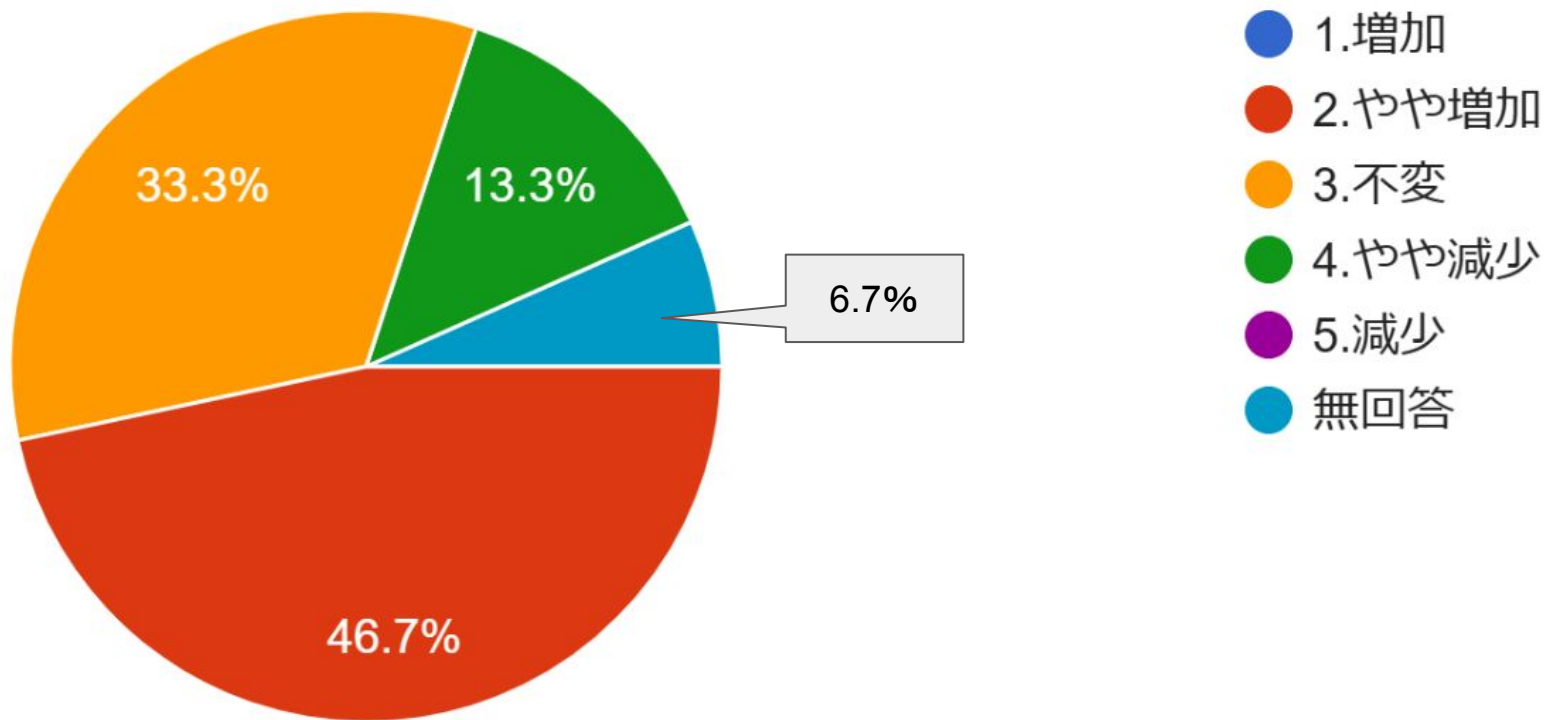
売上高：前年同時期（R5年10～12月）と比べて



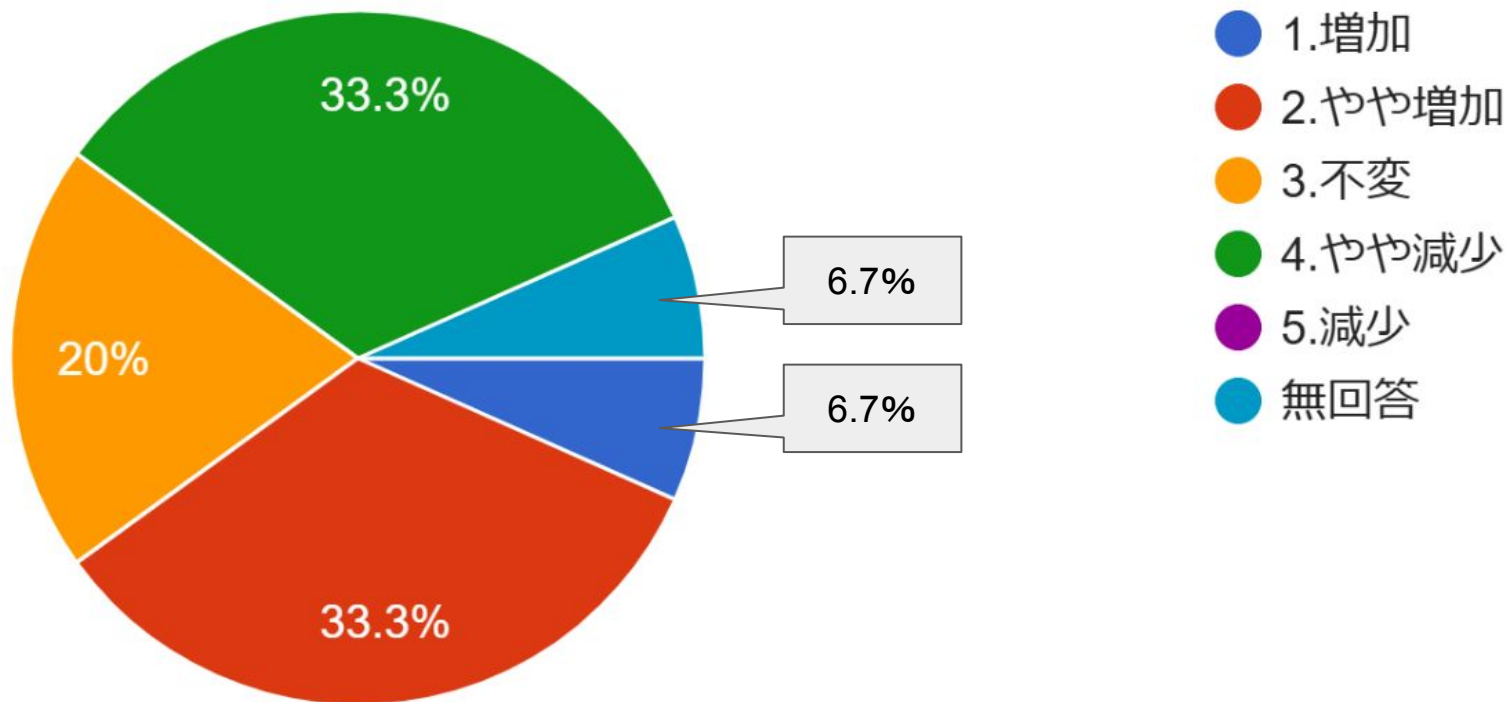
仕入単価：前年同時期（R5年10～12月）と比べて



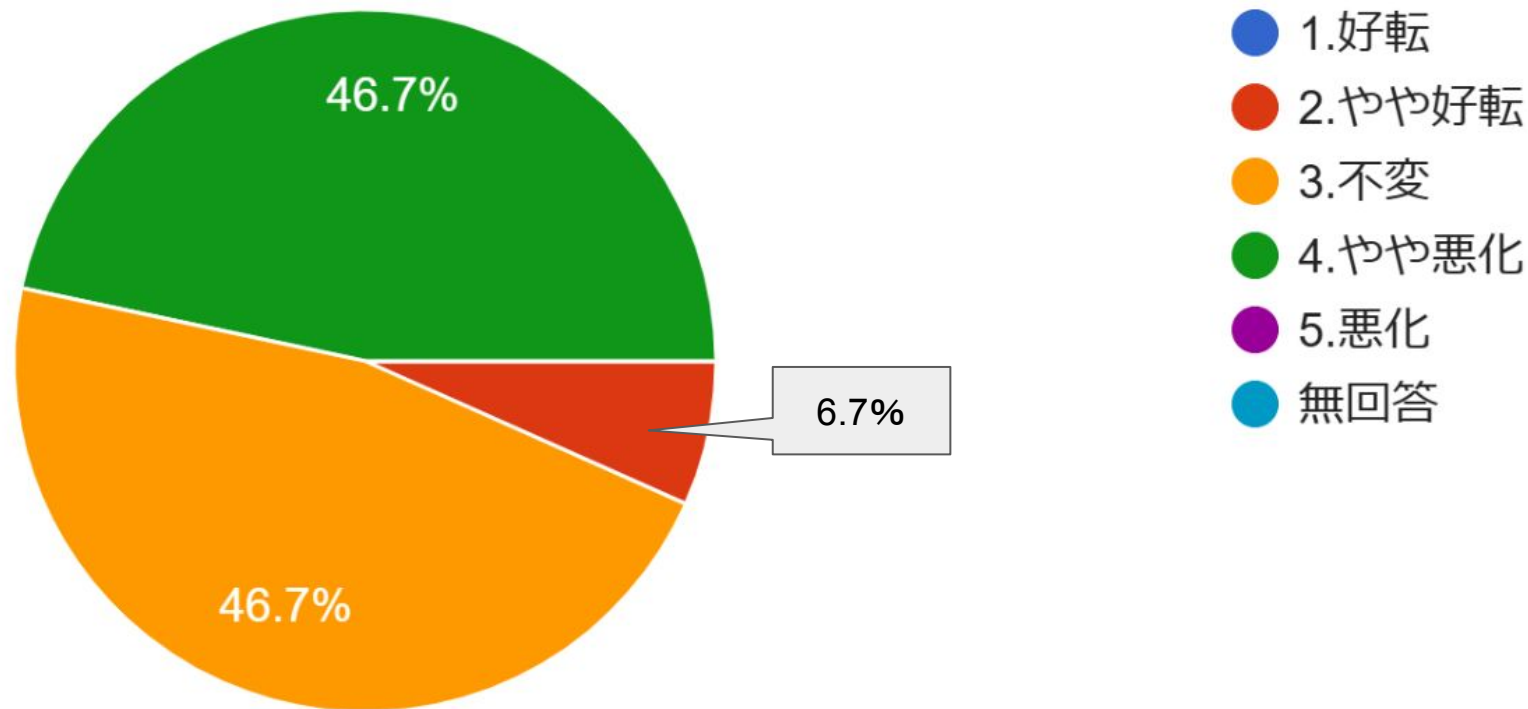
客単価：前年同時期（R5年10～12月）と比べて



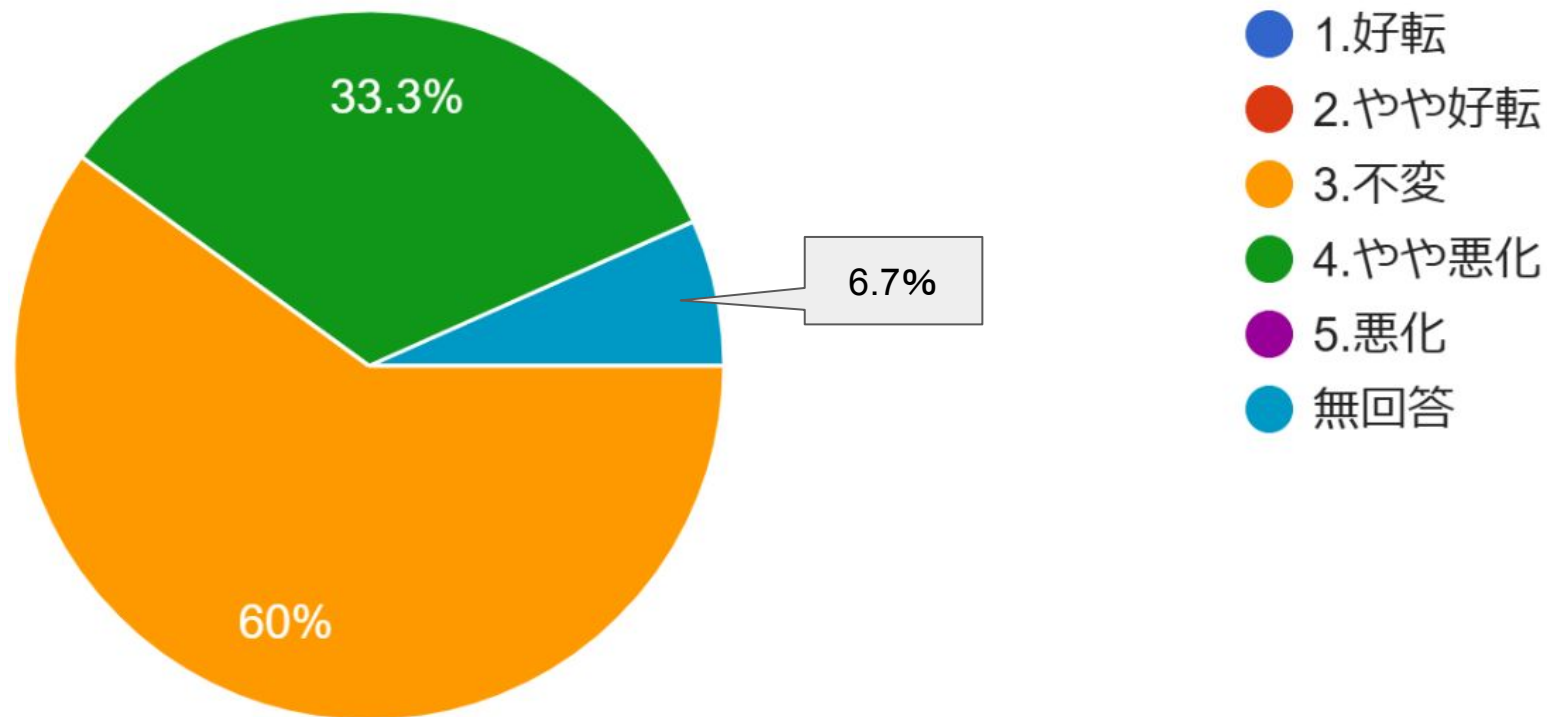
客数：前年同時期(R5年10～12月)と比べて



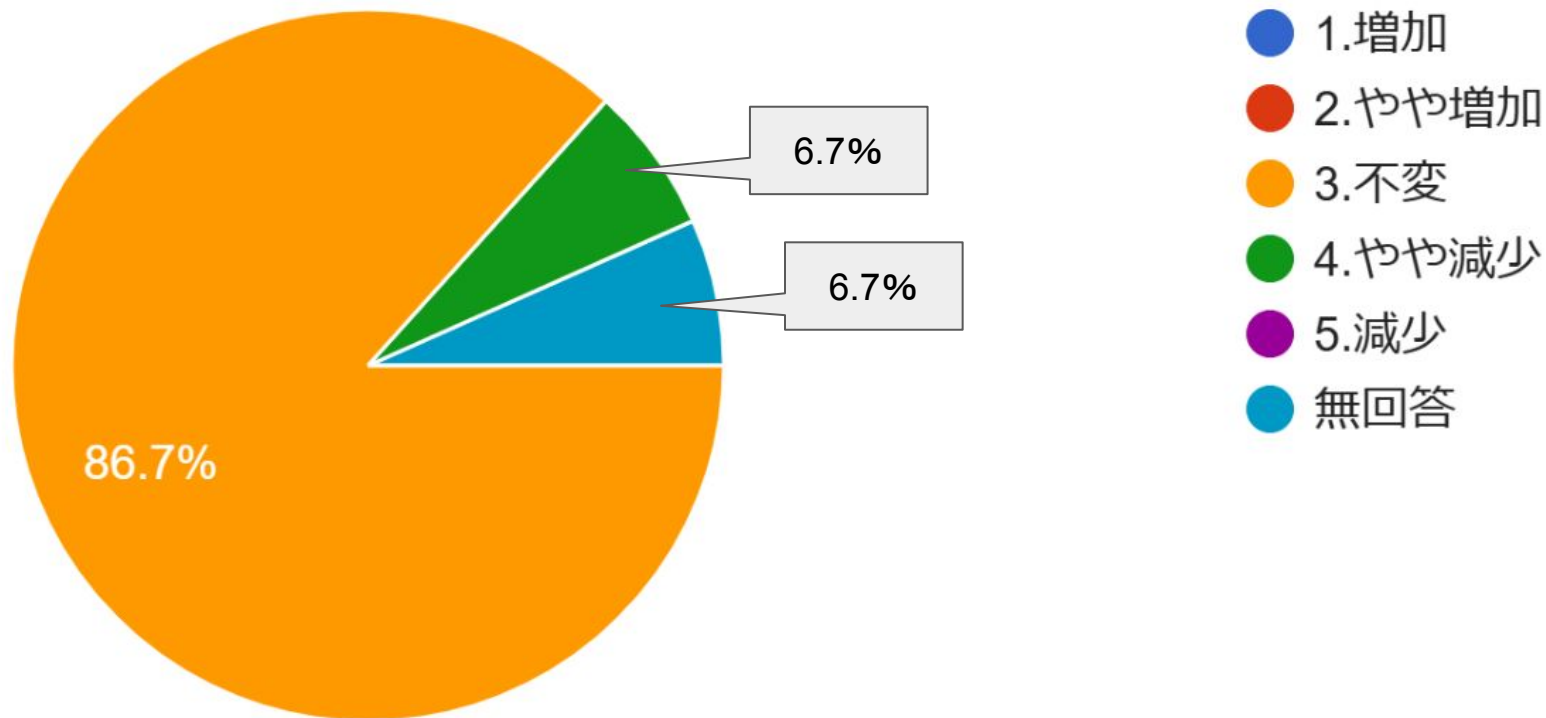
採算：前年同時期（R5年10～12月）と比べて



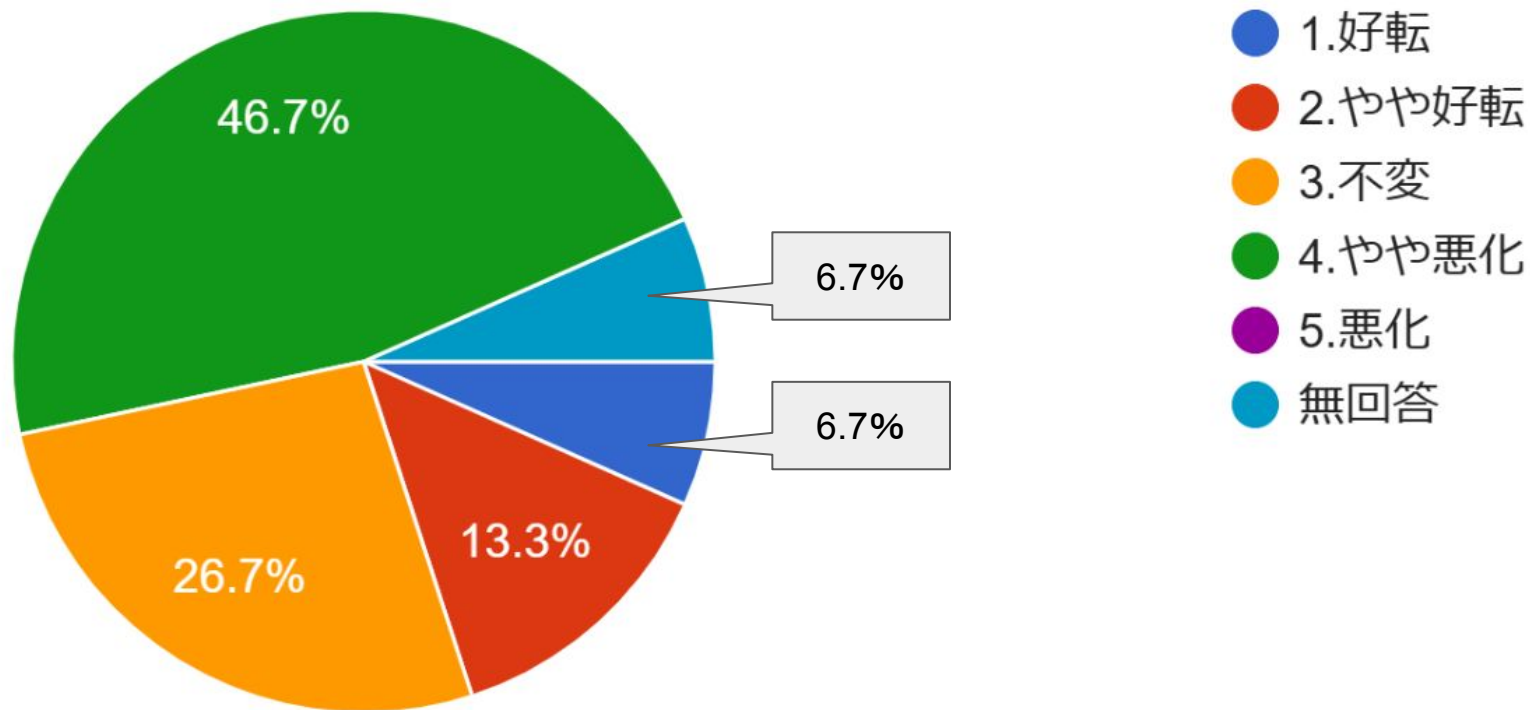
資金繰り: 前年同時期(R5年10～12月)と比べて



従業員数：前年同時期（R5年10～12月）と比べて



業界の景気状況：前年同時期（R5年10～12月）と比べて



景気判断の背景についてのコメント

【好転傾向】

- 旧高山市内の宿泊金額の高騰のためか、仕事で宿泊するお客様が多かった。(宿泊サービス業)

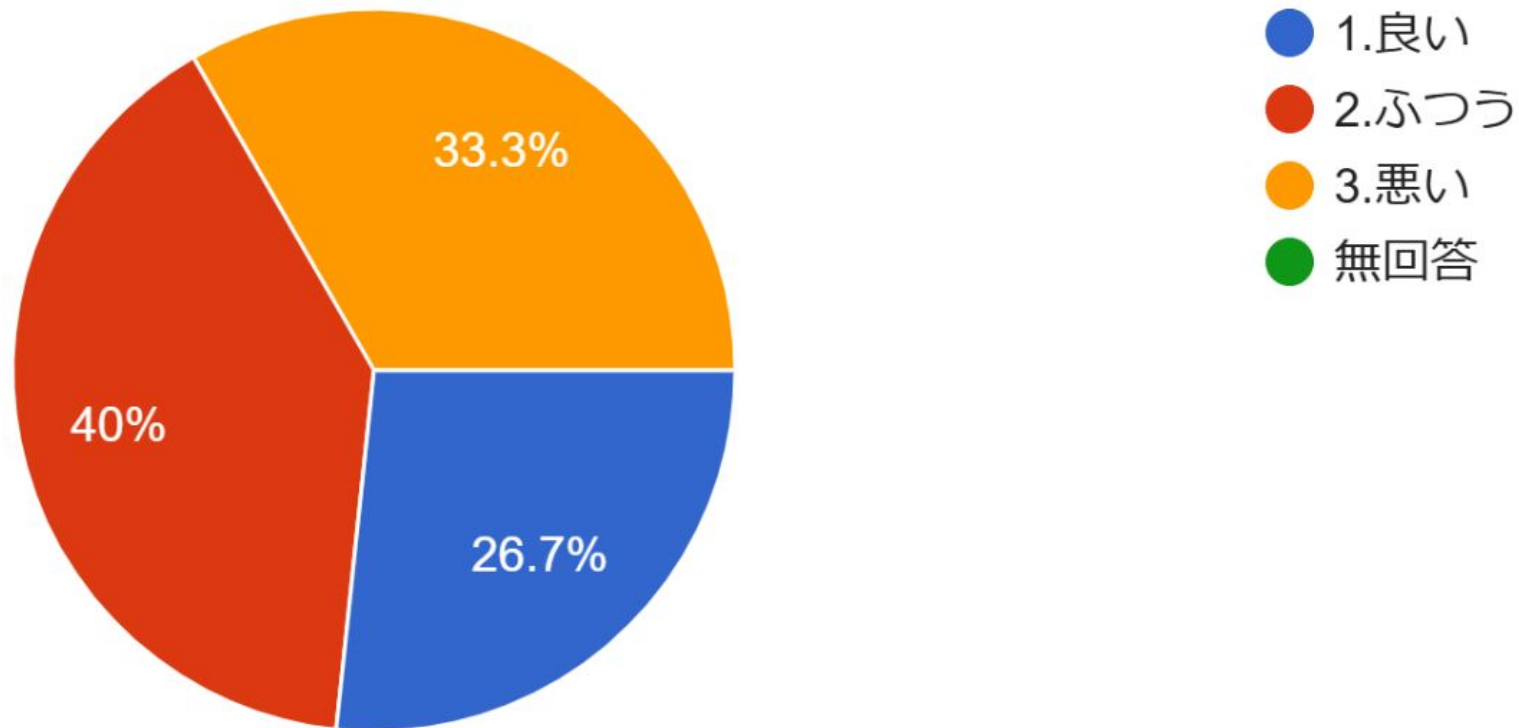
【悪化傾向】

- 2025年も業界全体の動きは小さいという予想もあり、少ない案件に対して安値受注のゼネコンの下で取引先業者との受注金額への影響が懸念される。(建設業)
- 仕事量の激減(発注不足)。(建設業)
- 昨年からの動きの少なかった商品について注文が入るようになり売上増加となったが、原価も増加したため利益の増加につながっていない。注文数や商品は増えているが、全体的に昨年同時期同様厳しい景気とを感じる。(木製品製造業)
- 物価高騰につき売上減少(生活関連サービス業)
- 12月から国の補助金が減るので、仕入値・売値ともに増加する見込み。今後ますます消費者の財布の紐が固くなると思う。(燃料小売業)

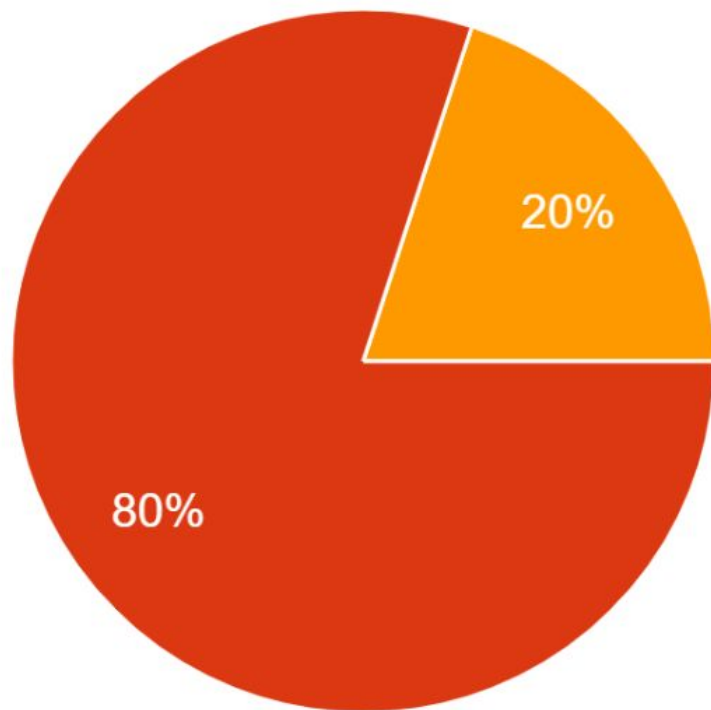
【特段の傾向なし】

- 10月に価格を見直し値上げしたが、仕入も上がっているので採算は不変である。(飲食サービス業)
- 個人客の仕事をすべてキャンセルし、客層を限定した。(木製品製造業)
- 単価の高いものと低いものの売上のバランスがとれるような工夫が必要だと思う。(木製品製造業)

今期(R6年10～12月)の景気状況

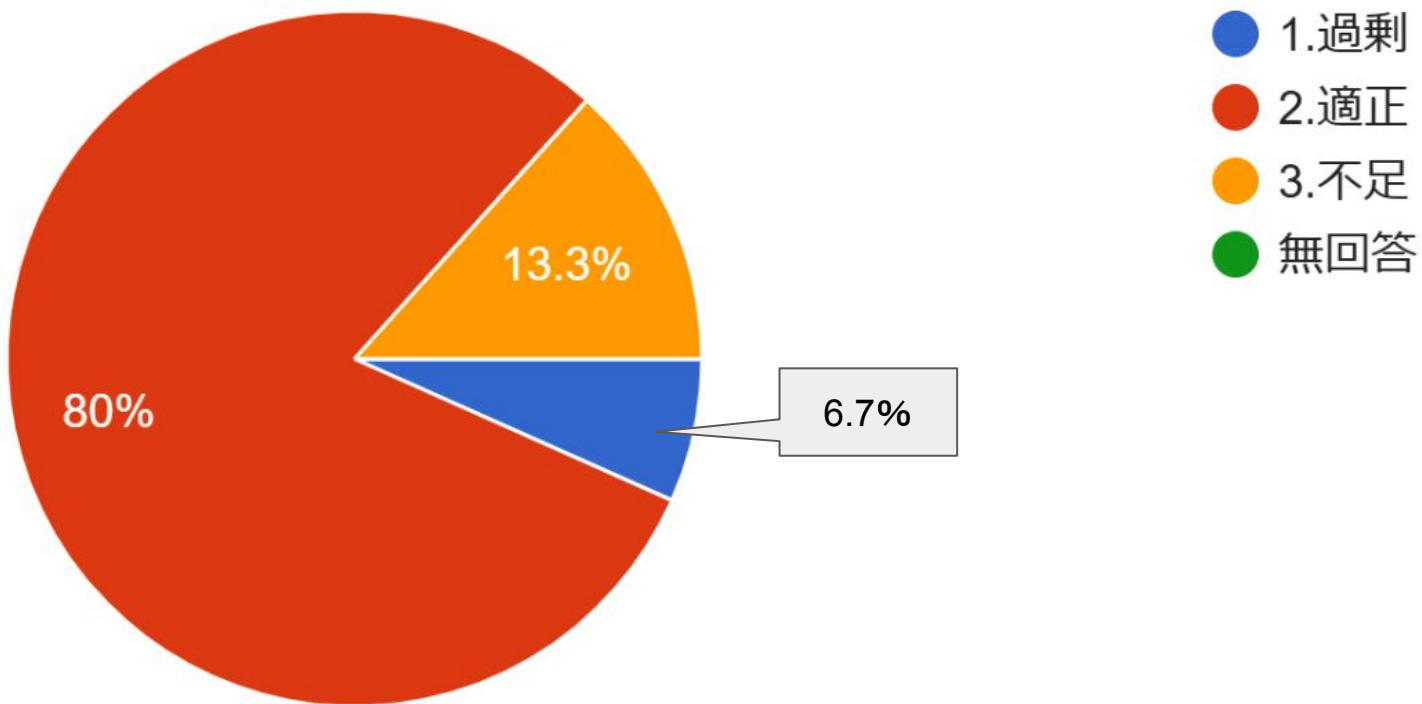


今期(R6年10～12月)の採算(利益)

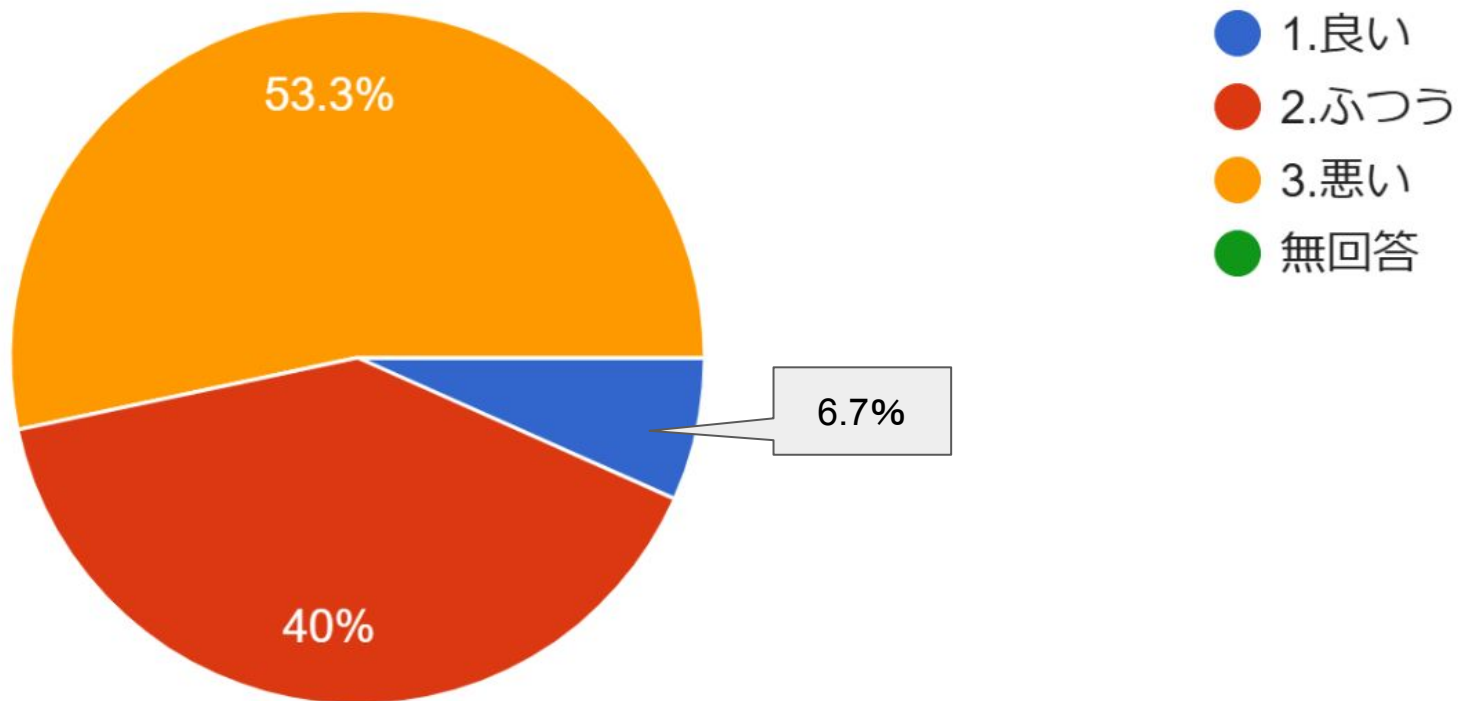


- 1.黒字
- 2.収支トントン
- 3.赤字
- 無回答

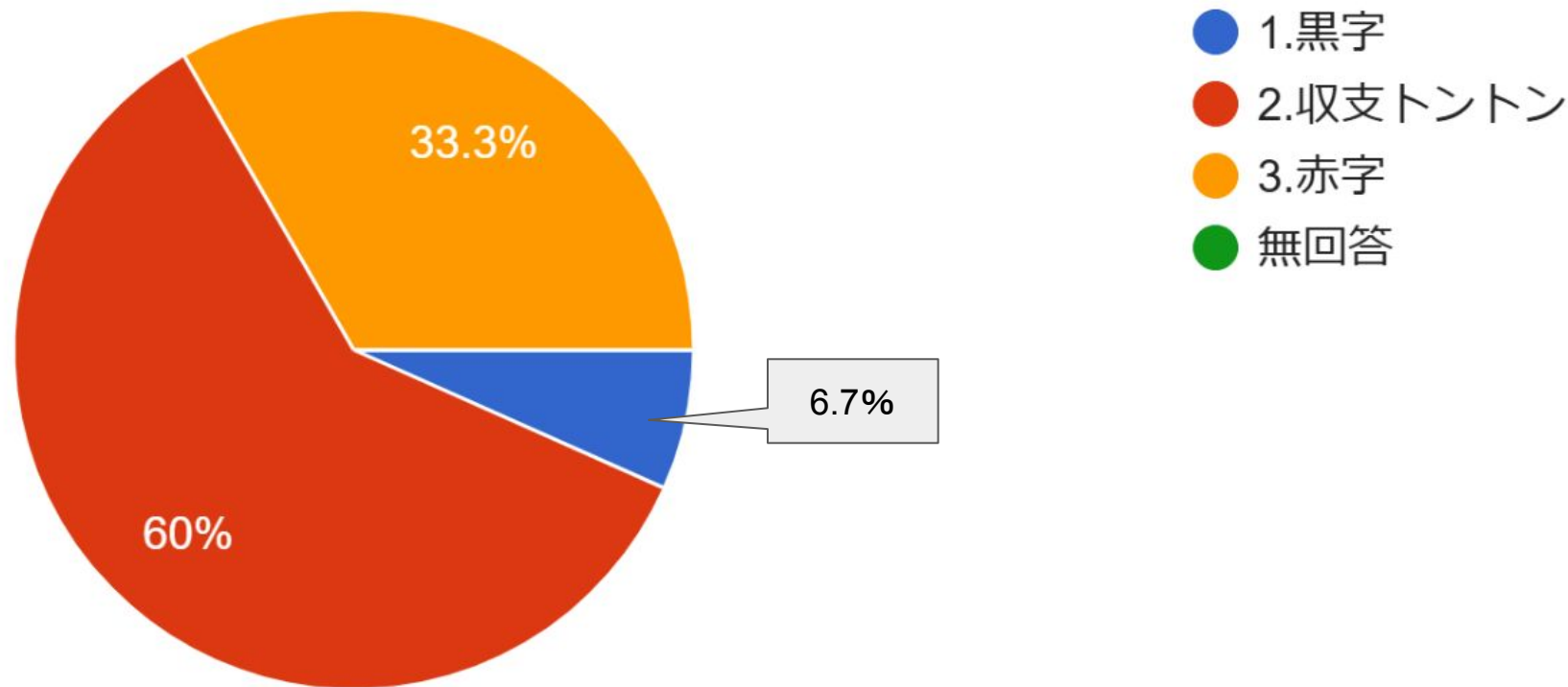
今期(R6年10～12月)の従業員数



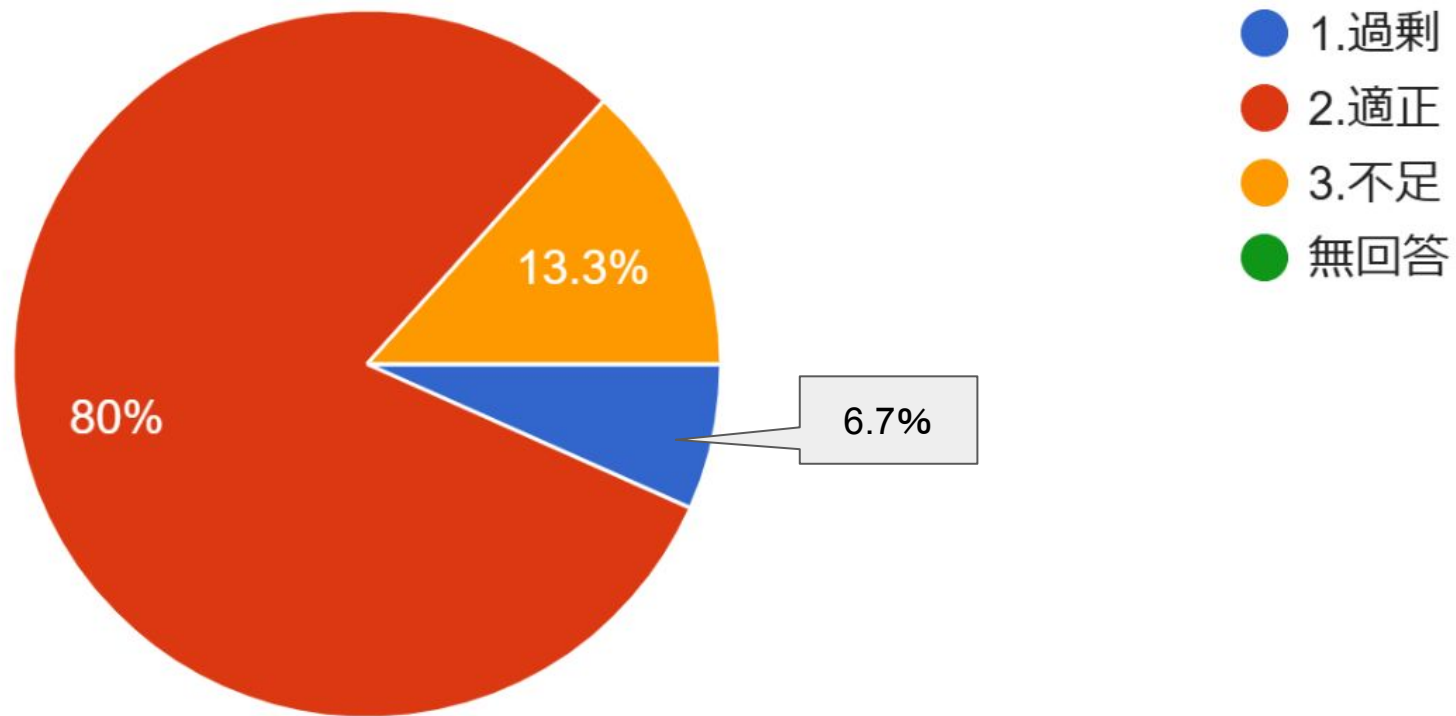
景気状況：来期(R7年1～3月)の見通し



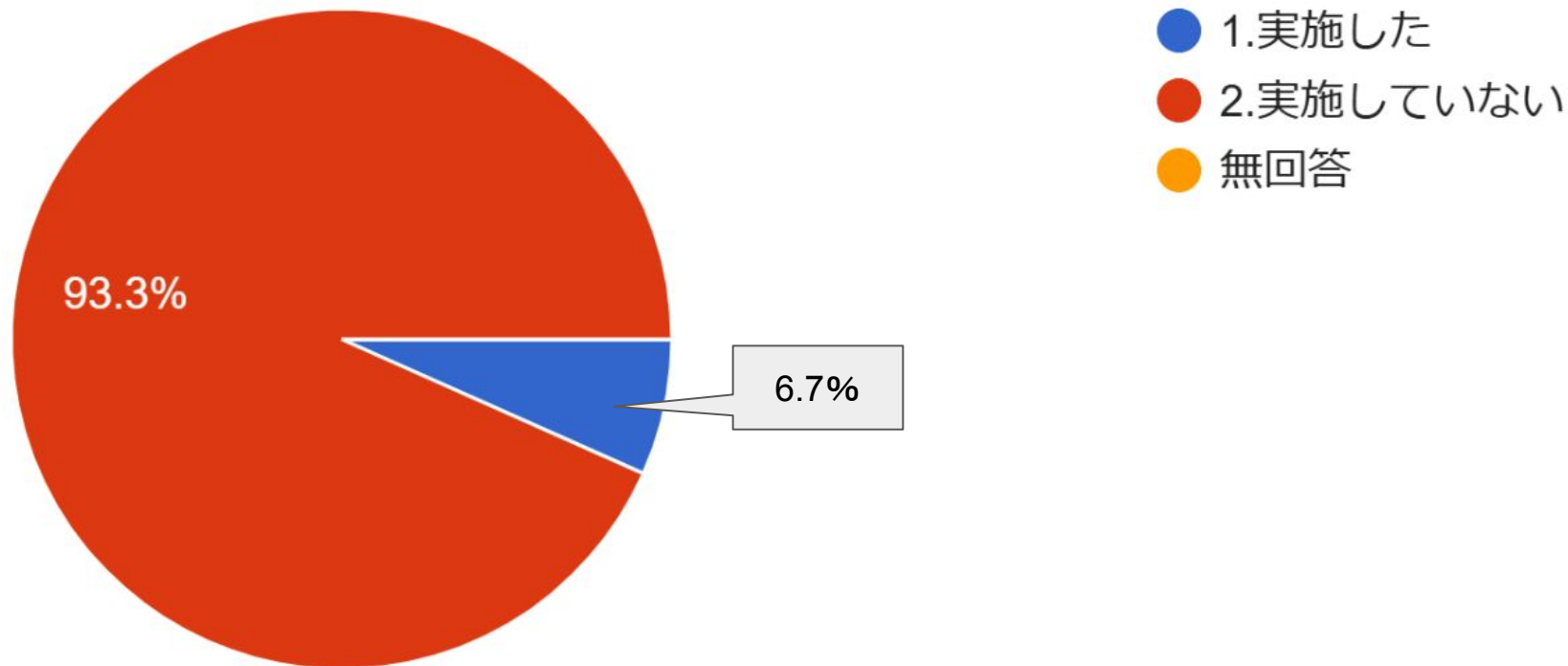
採算(利益): 来期(R7年1~3月)の見通し



従業員数：来期(R7年1～3月)の見通し



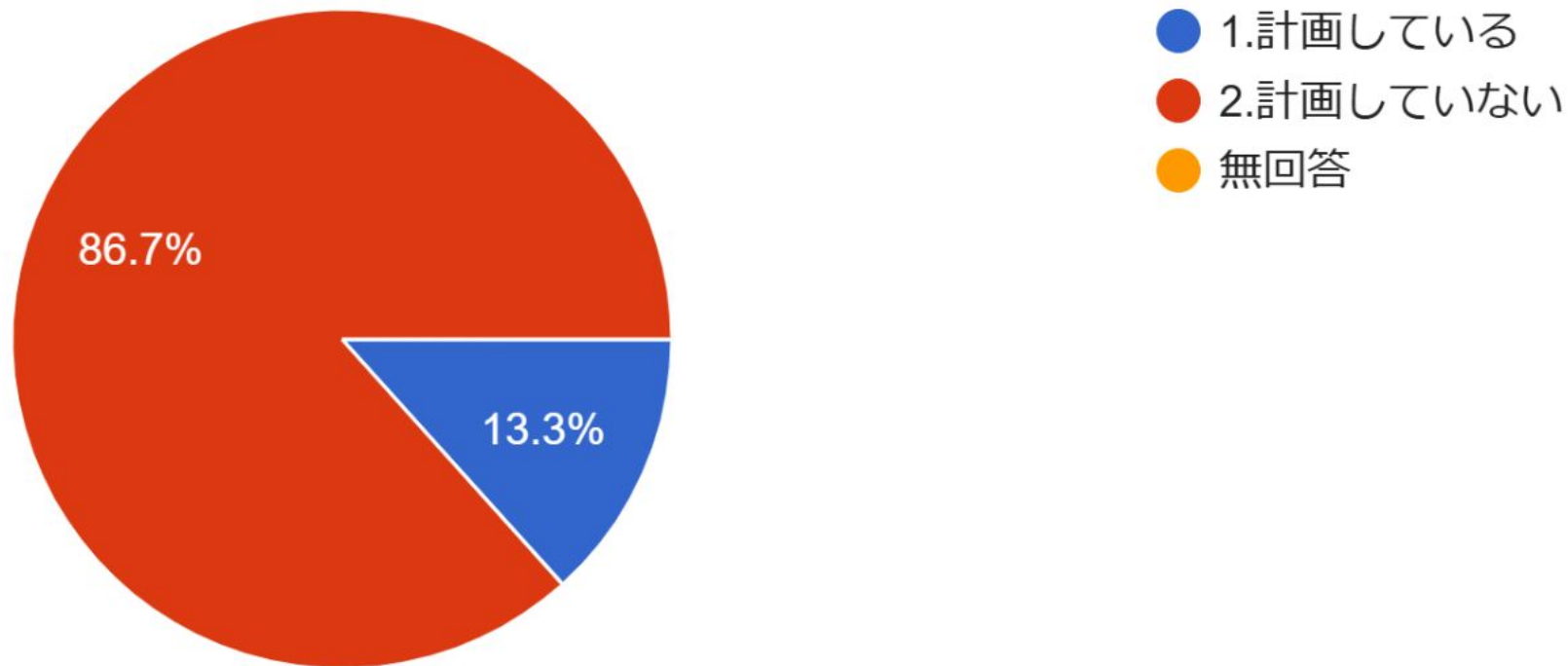
今期(R6年10～12月)の設備投資の有無



今期(R6年10～12月)実施した設備投資の内容

- ・車両(自動車小売業)

来期(R7年1～3月)の設備投資の計画の有無



来期(R7年1～3月)に計画している設備投資の内容

- ・ホームページリニューアル(建設業)
- ・事業用車両の買い替え(木製品製造業)

自由記入欄へのコメント

- 公共事業の発注に期待する。(建設業)
- 新事業を始めたので去年はロスが多かった。今年は効率よく利益を上げれるよう見直しをする。(木製品製造業)
- 10月の販促相談ありがとうございました。また、ホームページ作成等ご相談よろしくお願いします。(木製品製造業)
- 従業員不足(小売業)
- 定休日の見直しを検討中(飲食サービス業)
- 従業員雇用の企業は給料を上げるべきだと思う。(生活関連サービス業)